



横浜市立富岡小学校

学校だより10月号



みんなそろって再スタート！ ～後期が始まります～

校長 浅野 修一

夏休みが8月31日まで延び、9月2日から富岡東と西に分かれた分散登校が始まるなど、今年もコロナ禍の影響を受けた前期後半のスタートとなりました。その間、子ども達からは「早くみんなと一緒に過ごしたい」という声が多く聞かれました。やはり子ども達は、学校で仲間と一緒に勉強したり遊んだりして過ごすことを心から望んでいるんだと感じました。そして、いよいよ10月4日月曜日から富岡小の子ども達全員が登校する「通常登校」となります。子ども達同様、我々教職員もこの日を心待ちにしていました。これからみんなそろっての学校生活が再開されます。コロナウイルス等の感染症対策は今まで以上に万全を期すとともに、子ども達の思いを大切にされた教育活動を進めてまいります。

また、この状況の中、子ども達はそれぞれ様々な思いをもちながらも一生懸命がんばってきたことと思います。保護者、地域の皆様には、そんな子ども達を支え、励ましてくださったこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

前期に引き続き11日から後期が始まります。緊急事態宣言やまん延防止等特別措置が出ていない状況となり、感染症対策を十分とった上で日々の授業や学校行事を進めてまいります。特に前期に延期となった「修学旅行」「運動会」について、修学旅行は10月26日（火）～27日（水）に、運動会は11月11日（木）に行います。昨年度に引き続き、コロナ禍の中での実施となりますが、学校としての考え方に変わりはありません。

まず第一に考えなければならないことは、「子どもを新型コロナウイルス等の感染症から守ること」です。最近子どもにも感染が広がりやすいデルタ株などの変異株が流行しており、これまで以上に気を付ける必要があります。しかし、子ども達はこれまでの経験から、自分や他人の身を守るためのスキル（マスク着用や黙食、手洗いなど）を身につけてきました。これは大きな力となります。今後も指導を継続していくとともに、校内の消毒や3密回避などの対策を進めてまいります。

修学旅行や運動会は、子ども達にとって「今」しかできない、「一生に一度」しかできない経験ができる大切な機会となります。これらの行事は、子ども達が非常に楽しみにしている行事であり、かつ教育的価値も高いと考えております。特に6年生にとっては、一生に一度しかない機会、小学校最後の機会となります。できる限り万全の感染防止対策をとった上で、子ども達にこの貴重な経験の機会をもたせることはできないかと検討を重ねた結果、修学旅行は「緊急事態宣言やまん延防止等特別措置」が出ていないことを条件に、市教育委員会の指導のもと、感染予防対策を十分にとった上で実施することとしました。また、運動会はプログラムを精選し「午前中のみ」で開催いたします。保護者の皆様のご参観につきましては、当日前後の感染状況により後日決定させていただきます。なお4、5年生の宿泊体験学習は、宿舎の貸切ができなかったことなどに鑑み、日帰りでの活動に変更いたします。

これらの行事に参加することに不安を感じているお子さんや保護者の方がいらっしゃるかと思います。その場合は遠慮なく学校にご相談ください。また授業参観や懇談会など、その他の行事につきましては、今後の学校だよりや学年だより、プリント等でお知らせいたします。上記の予定についても、状況によって変更になる場合がありますことをご承知おきください。

日常の見守り活動について、これまでも地域、保護者、学校が連携して取り組んでおりますが、駅前の下校時見守りについて、引き続き年末までの毎日、地域の方々のご協力を得ることができるとなりました。保護者の皆様にもご協力をいただいております。心から感謝申し上げます。学校も各方面別に下校時の教職員の付き添いを継続いたします。今後も子ども達の安全と本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。